

公益社団法人 日本技術士会 神奈川県支部（CPD行事他）実施報告書

開催日	平成27年12月19日（土）
開催時間	13:30～16:40
名称	第12回 一般講座
主催者	技術士活性化委員会
開催場所	万国橋会議センター 403号室
行事内容 (100文字程度)	「産学協同研究の入口と出口」のタイトルの下で、産学協同の入口であるマッチングプランナープログラムと、出口である成果の知財化について2件の講演を実施。
参加人数	会員 33名 準会員 0名 その他 2名

概要

講演（1）：「マッチングプランナープログラムの解説と企業目線で見た活用方法」

講師 板東 嘉彦氏： 科学技術振興機構、技術士（機械）

産学協同研究（企業と大学）を推進するために本年度から JST で提供している「マッチングプランナープログラム」を紹介された。内容としては、企業目線で見て、どのようにこのプログラムを活用し、自社商品の PR、売上増、シェア拡大につなげていくかを解説された。JST の現役マッチングプランナーとしての業務経験を具体的に語っていただいた。

講演（2）：「発明の作り方、守り方」

講師 原田 裕明氏： 技術士（電気電子、情報工学）

産学協同研究の成果を自社に確保する「知財化のコツ」について解説された。知財化の重要性や仕組み、そして知財の効率的な生産と管理について、事例にもとづいて分かりやすく説明された。発明者として、研究戦略立案者として、そして産学の仲介者としてのご経歴にもとづいた具体的なお話が聞けた。

<写真>



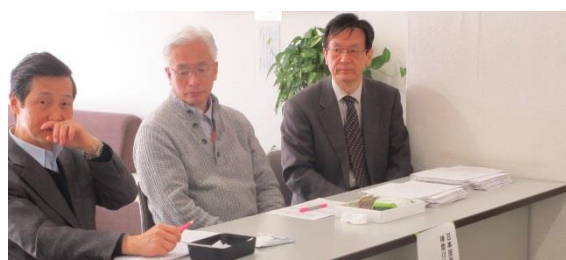
板東講師



原田講師



会場風景



受付風景